

第5講 19世紀の英とドイツ&イタリアの統一

① アイルランドが独立するまでの下記の出来事を年代順に並べ替えなさい。

- ①イースター蜂起 ②アイルランド自由国 ③カトリック教徒解放法 ④アイルランド自治法

② 次にあげる4人の人物について、その関係する用語の組み合わせが正しいものを1つ選べ。

- ①オコンネル……チャーティスト運動 ②オーウェン……一般工場法
③グラッドストーン……保守党4回首相 ④ディズレーリ……自由党第3回選挙法改正

③ 次の4つの選挙法改正の内容として正しいものを、①～④のうちから1つ選べ。

- ①第1回……1832年：都市労働者に参政権 ②第2回……1867年：産業資本家に参政権
③第3回……1884年：農業労働者に参政権 ④第4回……1928年：男女普通選挙

④ 19世紀のイギリス貿易に関する文で、誤っている破線部を3つ正しく直しなさい。

エリザベス女王の時代、保守党と自由党による二大政党制が敷かれる中、保護貿易主義に則り、東インド会社の貿易独占権が廃止された。一方で、穀物輸入を促進するための穀物法に反対し、反穀物法同盟が結成され、その結果この法令は廃止され、その後、49年には審査法も廃止された。また、リヴァプールを中心に行われていた奴隷貿易も禁止となった。

⑤ 19世紀ドイツの政治的再編成の過程で結成された同盟や連邦を、年代順に正しく並べているのはどれか。

- ①ライン同盟 — ドイツ連邦 — 北ドイツ連邦 — ドイツ関税同盟
②ドイツ連邦 — ライン同盟 — ドイツ関税同盟 — 北ドイツ連邦
③ドイツ連邦 — ライン同盟 — 北ドイツ連邦 — ドイツ関税同盟
④ライン同盟 — ドイツ連邦 — ドイツ関税同盟 — 北ドイツ連邦

⑥ ベルリン国民議会での討議によって、ドイツ統一の方式についてプロイセン主導の小ドイツ主義をとることが確認されたが、プロイセン王に帝冠を拒否された。のちにオーストリアは戦争に敗北し、ベーメンに自治を付与した

★2箇所訂正★

⑦ ビスマルクの業績でないモノを1つ選べ。

- ①社会主義者鎮圧法制定 ②社会福祉政策 ③文化闘争 ④自由貿易政策

⑧ イタリア統一に関わった人物について、その関係する用語の組み合わせが正しいものを1つ選べ。

- ①マッツイーニ……サルデーニャ首相 ②ガリバルディ……シチリア・ナポリ征服
③カヴール……青年イタリア結成 ④ナポレオン3世……ヴェネツィア併合

⑨ イタリア統一運動でサルデーニャ王国が占領していった順番に並べ替えなさい。

- ①ローマ教皇領 ②ヴェネツィア ③両シチリア王国 ④ロンバルディア ⑤南チロル
⑥フィウメ

